

2022 年度版



## エコアクション21環境経営レポート

(対象期間 2022 年6月1日～ 2023 年5月31日)



〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘1丁目324番地  
庄野電気工事株式会社  
TEL 072-782-1375 FAX 072-770-4409  
URL <http://www.shonodenki.com>  
E-MAIL [info@shonodenki.com](mailto:info@shonodenki.com)

発行日： 2023年8月4日

---

## 目次

---

目次	P1
環境経営方針	P2
組織の概要	P3
実施体制の構築	P4
環境負荷等の実績と環境目標	P5
環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	P6～P7
環境活動の取組結果	P8～P9
環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟の有無	P10
代表者による全体の評価と見直し・指示	P11
所在地	P12
環境活動	P13

---

# 環境経営方針

---

制定日：2009年12月1日

改定日：2022年6月1日

## <基本理念>

当社は「信用を重んじる」をモットーに、お客様第一の電気設備工事を創造する会社として、常に環境への配慮を考えた事業、活動を展開する。次世代に残るより良い地球環境の創造を目指します。

## <行動指針>

1. 環境経営システムを構築し次の事項を重点的なテーマとして継続的改善に取り組めます。  
取組の重点分野
  - ① 省エネ(電気)省資源(化石燃料)推進によるCO2削減
  - ② 廃棄物分別の徹底と再生利用の向上・施工方法改善による発生量・排出量の削減
  - ③ 水使用量の削減
  - ④ 環境にやさしい施工の推進、環境配慮型製品の販売促進
2. 環境保全に関わる法令・規則・条例等を遵守します。
3. 環境経営レポートを作成し、環境取組の状況を公表します。
4. この環境経営方針を全従業員に周知します。

代表取締役



## 組織の概要



- 事業所名及び代表者名  
庄野電気工事株式会社  
代表取締役社長 庄野 隆二

- 所在地  
〒664-0012  
兵庫県伊丹市緑ヶ丘1丁目324番地 【 対象事業所 】

- 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先  
環境管理責任者 庄野 隆二  
環境管理担当者 井月 大輔  
TEL:072-782-1375

- 事業内容  
電気設備・電気通信設備・消防設備・太陽光発電設備の工事

- 認証登録範囲  
電気設備  
兵庫県知事 許可(特-2)第206355号 許可日 令和3年2月20日  
電気通信設備・消防設備・管工事  
兵庫県知事 許可(般-2)第206355号 許可日 令和3年2月20日

- 対象事業所  
本社

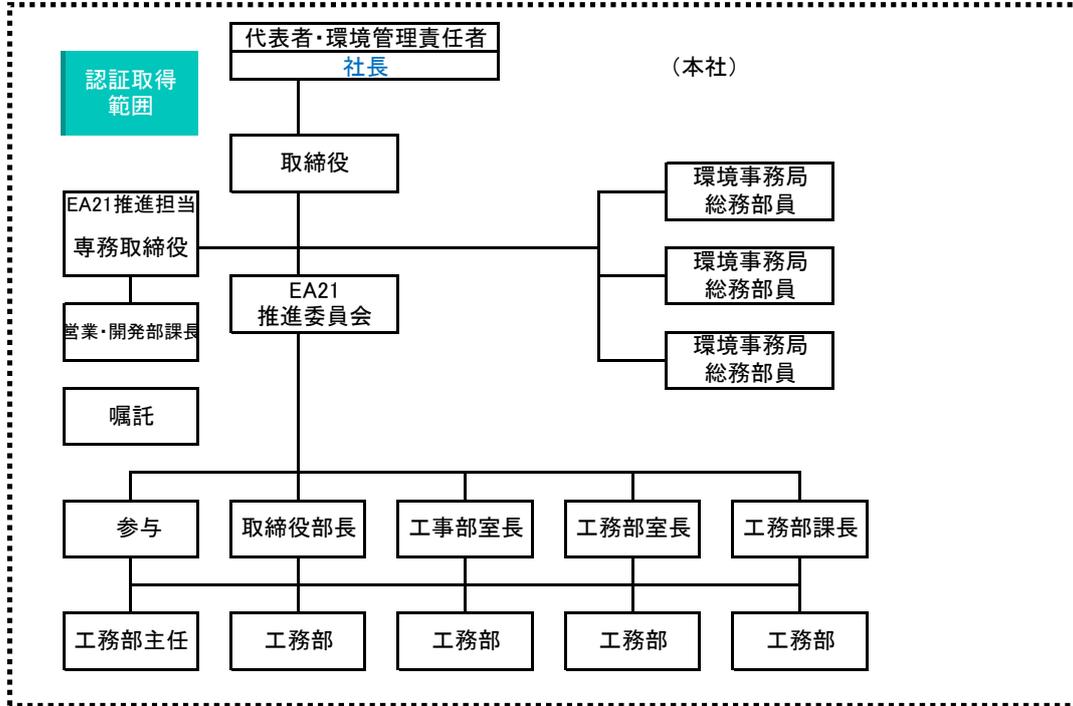
- 事業の規模

活動規模	単位	2020年度	2021年度	2022年度
売上高	百万円	835	1050	810
従業員	人	20	18	22
床面積	m <sup>2</sup>	351.42	351.42	351.42

# 実施体制の構築

## 庄野電気工事株式会社 環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2022年6月1日



役割・責任・権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境目標・環境活動計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>環境活動レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ票を承認</li> <li>環境目標・環境活動計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境活動レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境目標、環境活動計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員 全協力会者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 環境負荷等の実績と環境目標

表1. 主な環境負荷等の実績

	単位	2020年	2021年	2022年	
電力使用量	kWh	24,783	26,533	25,925	
電気二酸化炭素排出量	Kg-CO2	7,701.51	8,303.52	8,062.68	
ガソリン使用量	ℓ	16,306.68	14,447.36	15,606.64	
ガソリン二酸化炭素排出量)	Kg-CO2	37,831.50	33,517.88	36,207.40	
軽油使用量	ℓ	879.08	650.51	613.67	
軽油二酸化炭素排出量	Kg-CO2	2,268.02	1,678.31	1,583.26	
総二酸化炭素排出量	kg-CO2	47,891.27	43,583.95	45,938.08	
産業廃棄物排出量	埋め立て	t	33.13	100.63	82.06
(金属くずプラス)	合計	t	44.83	126.37	96.08
一般廃棄物排出量	t	1.03	0.48	0.48	
水使用量	m <sup>3</sup>	106.00	102.00	111.00	
グリーン購入	%	28	28	29	
自動車燃費率	km/ℓ	11.41	10.77	12.30	
環境配慮した設計と施工及び設備の提案の促進	件	38	39	40	

※総二酸化炭素排出量＝電気+ガソリン+軽油+ガス

※二酸化炭素排出係数

2022年度係数:0.311kg-CO2/kWh(2020年度関西電力調整後の値)

表2. 環境経営目標設定書

### 環境経営目標

基準年は2021年度

	単位	基準値	2022年	2023年	2024年
電力使用量	kWh	26,533	26,400	26,268	26,136
電気使用量(二酸化炭素排出量)	kg-CO2	8,303.52	8,262.00	8,220.69	8,179.58
ガソリン使用量	ℓ	14,447.36	14,375	14,303	14,231
ガソリン使用量(二酸化炭素排出量)	kg-CO2	33,517.88	33,350.29	33,183.53	33,017.61
軽油使用量	ℓ	650.51	647.00	643.00	639.00
軽油使用量(二酸化炭素排出量)	kg-CO2	1,678.31	1,669.91	1,661.56	1,653.25
総二酸化炭素排出量	kg-CO2	43,583.95	43,366.03	43,149.19	42,933.44
産業廃棄物排出量	t	126.37	125.74	125.10	124.47
一般廃棄物排出量	t	0.48	0.47	0.46	0.45
水使用量	m <sup>3</sup>	102.00	101.49	100.98	100.47
グリーン購入	%	28	28.5	29.0	29.5
自動車燃費率	km/ℓ	10.77	10.82	10.88	10.93
環境配慮した設計と施工及び設備の提案の促進	件	39	40	41	42

※環境目標は前年の数値を参照するため、次年度の数値のみ記載

基準年度(2021年度)\*99.5%として算出

(環境配慮した設計と施工及び設備の提案の促進については前年+1とする)

※化学物質は使用していないため目標は設定していない

## 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

電力の削減		
今年度取組	評価	次年度取組
不要照明の消灯	○達成	残業時間の削減
室内温度の適正化(冷房27度、暖房20度)	目標/実績	不要照明の消灯
	8,262.00 / 8,062.68	
	(kg-CO2)	

自動車燃料の削減(ガソリン)		
今年度取組	評価	次年度取組
車内の整理整頓(掲載料の軽減)	×未達成	最短ルートの設定
加速・減速の少ない運転	目標/実績	無駄なアイドリングを減らす
最短ルートの設定	33,350.29 / 36,207.40	車内積載量の削減
ガソリン最安値日のリサーチと共有	(kg-CO2)	ガソリン最安値日の共有

自動車燃料の削減(軽油)		
今年度取組	評価	次年度取組
車内の整理整頓(掲載料の軽減)	○達成	最短ルートの設定
加速・減速の少ない運転	目標/実績	無駄なアイドリングを減らす
最短ルートの設定	1,669.91 / 1,583.26	車内積載量の削減
ガソリン最安値日のリサーチと共有	(kg-CO2)	ガソリン最安値日の共有

産業廃棄物の削減		
今年度取組	評価	次年度取組
金属廃棄物分別の徹底	○達成	金属廃棄物分別の徹底
	目標/実績	
	125.74 / 96.08	
	(t)	

一般廃棄物の削減		
今年度取組	評価	次年度取組
一般廃棄物の軽減	×未達成	一般廃棄物の軽減
	目標/実績	
	0.47 / 0.48	
	(t)	

## 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

水使用量の削減		
今年度取組	評価	次年度取組
こまめに蛇口を閉める節水の呼びかけ(ポスター、声掛け等)	×未達成	節水の呼びかけ
	目標/実績	
	101.49 / 111.00	
	(m <sup>3</sup> )	

グリーン購入の推進		
今年度取組	評価	次年度取組
グリーン購入比率向上	○達成	対象品の製品購入
	目標/実績	
	28 / 29	
	(%)	

燃費率の向上		
今年度取組	評価	次年度取組
最短ルートの設定	○達成	車内積載量の削減
ガソリン最安値日のリサーチと共有	目標/実績	ガソリン最安値日の共有
	10.82 / 12.30	
	(km/ℓ)	

環境に配慮した提案の推進		
今年度取組	評価	次年度取組
太陽光パネルの提案	○達成	LED照明提案
エコシルフィの提案 ※	目標/実績	エコシルフィの提案 ※
	40 / 40	
	(件)	

※天井から床への送風による温度ムラ等の改善ができる装置(20%省エネ)

## 環境活動の取組結果

二酸化炭素排出量	電力使用量	ガソリン使用量	軽油使用量
2021年度実績 43,583.95 (kg-CO <sub>2</sub> )	2021年度実績 26,533 (kWh)	2021年度実績 14,447.36 (ℓ)	2021年度実績 650.51 (ℓ)
2022年度目標 43,366.03 (kg-CO <sub>2</sub> )	2022年度目標 26,400 (kWh)	2022年度目標 14,375.0 (ℓ)	2022年度目標 647.0 (ℓ)
2022年度実績 45,938.08 (kg-CO <sub>2</sub> )	2022年度実績 25,925 (kWh)	2022年度実績 15,606.64 (ℓ)	2022年度実績 613.67 (ℓ)
増加率 6% ×	削減率 -2% ○	増加率 9% ×	削減率 -5% ○

一般廃棄物排出量	産業廃棄物排出量	水使用量	自動車燃費率(全車)	環境配慮
2021年度実績 0.48 (t)	2021年度実績 126.37 (t)	2021年度実績 102.00 (m <sup>3</sup> )	2021年度実績 10.77 (km/ℓ)	2021年度実績 39 (件)
2022年度目標 0.47 (t)	2022年度目標 125.74 (t)	2022年度目標 101.49 (m <sup>3</sup> )	2022年度目標 10.82 (km/ℓ)	2022年度目標 40 (件)
2022年度実績 0.48 (t)	2022年度実績 96.08 (t)	2022年度実績 111.00 (m <sup>3</sup> )	2022年度実績 12.30 (km/ℓ)	2022年度実績 40 (件)
増加率 2% ×	削減率 -24% ○	増加率 9% ×	増加率 14% ○	達成率 100% ○

○は目標達成、×は目標未達成

### <燃費の内訳>



---

## 環境活動の取組結果

---

毎月の会議の中で、電気代、水道代、ガソリン代、燃費の報告をし、社員全員で環境に配慮した行動ができ振り返っている。そのため、社員の環境への意識付けはできている。

こまめな消灯、こまめな節水などは、会社の利益にもつながり、また、仕事回りのルートの考慮などは、業務の効率化にもつながり、環境にも働き方にも効果がある動きを目指している。

仕事は順調で、多数の現場を掛け持ちする忙しい中ではあるが、環境に配慮した動きを取っている。

今年度は倉庫の整理整頓を数回、また棚卸を行い、業務の効率化につながった。

一方、水道水を飲み水にする形に変更したため、水道量が増えたり、遠方の現場が多く、ガソリン使用量が増えたり、金属類の分別があまいな時があり、しっかり意識していくように今後も動いていきたい。

環境への配慮は、仕事の効率化、会社の利益にもつながることを全社員に呼び掛け続けていく。

## 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は、次のとおりです。

適用される法規制等	遵守すべき要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	廃棄物収集・運搬事業者及び廃棄物処理業者との委託契約	○
	マニフェスト伝票の5年間保管・確認・管理	○
	毎年6月30日までに産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出	○
	廃棄物置き場 看板の設置	○
騒音規制法	特定建設作業開始の7日前までに市長への届出	○
振動規制法	特定建設作業開始の7日前までに市長への届出	○
自動車排出NOx・PM法	事業活動に伴う自動車排出窒素酸化物等の 排出抑制のために必要な措置を講ずるように努める。	○
フロン排出抑制法	業務用エアコンの廃棄・修理・整備時、フロン回収業者への引き渡し義務 4半期に1回自社点検の義務・記録の保管	○
消防法	危険物保管の指定数量1/5以上の届出	○
下水道法	公共下水道管理者にあらかじめ届出	○

環境法規制等の順守状況に関する定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。  
過去3年間、関係機関等から環境関連法規制について指導、指摘等はありませんでした。  
また、訴訟等も1件もありませんでした。

遵守評価日：2023年5月31日

## 代表者による全体の評価と見直し・指示

### 電 力

#### 目標達成

##### 評価

週に1度のノー残業デーの定着、不要電気消灯、エアコンの設定温度の配慮、エコシールフィ使用、グリーンカーテンなど、いろいろな取組み、呼び掛けをしていたことが実り、目標達成となった。今後も1人1人が努力し、電気量を最低限に抑えられるようになっていきたい。

### 燃 料

#### 目標未達成

##### 評価

車内の整頓、走行距離の毎日の記入、毎月の会議での1台ずつの燃費の報告など、いろいろな取組みを行っている。走行の無駄をなくすことなどは燃料の削減だけでなく業務の効率化にもつながるので、今後も社員一丸となって取り組んでいきたい。

### 水 使 用 量

#### 目標未達成

##### 評価

毎月の水道代の報告、節水の呼び掛けなどを行い、社員の意識を高めている。飲み水をタンクでの購入から、水道水を水素水に変える機械に変更したため、水使用量の増加につながったと思う。こまめに水道を止めるなど、できることを続けるように促していく。

### 産業廃棄物処理量

#### 目標達成

##### 評価

現場からの産廃の量が単純に減ったのだと思われる。産廃置場に金属の物を入れないように社員には指導している。金属くずでリサイクルできるものは、ひと手間かける積み重ねでしっかり行い、産廃の減少と金属くずの増加が大切であると今後も伝えていく。

### <実施体制>

変更なし

### <見直し>

電気使用量、ガソリン量、水道量、産廃量の削減、また車1台ずつの燃費については、月に1度の全社員の会議で報告し、総務から気を付けるべきことを呼び掛け、意識を高めている。こまめな不要電気の消灯などしたことで、電気使用量の削減につながったと思う。ガソリン使用量は、遠方の現場が多かったための増加と思われるが、最短距離の移動や急発進をしないなど、できることを続けるよう、呼びかけていきたい。水道使用量の増加はやむを得ないが、出しすぎない、こまめに止めるなど、伝えていきたい。エコアクションの活動は、1人1人の小さな行動の積み重ねであり、しいては、環境、会社、個人個人の向上につながるということ、今後も発信していきたい。そのような1つ1つのことに丁寧に、謙虚に行動することが、基本理念の「信用を重んじる」会社、「お客様を一番に考える」会社につながっていくと思っている。全社員で活動を深めていきたい。

2023年7月10日  
庄野電気工事株式会社  
代表取締役 庄野 隆二

## 所在地



阪急「伊丹」駅より伊丹市バス

49・50番「緑ヶ丘小学校前」

下車徒歩3分



## 環境活動



省エネグリーンカーテン



EV急速充電器工事



エコキャップ



デジタルサイネージ